

はしご車は、中高層建築物の火災における消火及び避難者の救助を行う主な活動としていますが、特性を最大限に活用することで、進入や接近が困難な高所や低所からの人命救助が可能であるほか、住宅密集地や大規模な倉庫及び危険物施設における火災において、高所からの延焼防止や消火活動などに活躍します。

30m先端屈折式（伸縮水路付き）はしご車【株式会社モリタ MLLAH5-30WG】

◆ 概要（諸元性能）

全 長	10,590mm
全 幅	2,490mm
全 高	3,620mm
乗車人員	6人乗
規格地上高（m）	30.9m
バスケット積載荷重 （最大人員）	400kg （4名）
リフター積載荷重	300kg
最大傾斜矯正角度	11度
バスケット放水銃 最大放水量（毎分）	2,000 l / min
起伏角度	-10度～75度



高所からの放水



バスケット担架吊下げ



◆ 配備先：飯田消防署

飯田広域消防管内全域のほか、長野県消防相互応援協定に基づく県内への応援出動及び緊急消防援助隊として県外被災地への出動もします。

◆ 即応態勢の強化

更新により強化されたはしご車の機能や新たな特徴を、実災害において最大限に活用するため、現車に合わせた管内事情の把握のための現地確認を実施し、指令システムに反映させるなど、即応態勢の強化を図ります。



先端屈折式のため、フェンスなどの障害物を超えて接近することができます